全国知事会提言(地方創生関係)の概要について

コロナを乗り越える地方創生に向けた緊急提言

- 都道府県においては
 - 「生命」と「経済」とが両立した「感染症に対して強靱な社会」に進化する必要
 - ⇒ **感染症への耐性が強い社会づくり**に全力で取り組む。
- 国においては
 - ・コロナ感染症の影響で疲弊した地域経済を建て直すことが第一歩
 - **⇒ 地方への大胆な資金投入を早期に敢行**していただきたい。
 - 1 地方創生臨時交付金等の早期配分
 - 2 新たな経済対策の早期実施



ポストコロナの未来を切り拓く地方創生の実現に向けた提言

【前文(基本理念)】

- 長期化するコロナ禍 しかし、新たな潮流を力にして地方創生を「再起動」
- ✓ 新しい暮らし方・働き方が普及(二拠点居住、ワーケーションなど)
- ✓ 三密回避で「適度な疎」に光。地方創生と親和性の高い意識や感覚が生まれ、育ちつつある。
- ⇒ ピンチをチャンスに換えて**反転攻勢。多極の成長エンジンを備えた新たな日本**へ。

《目指す地方の姿》

良質・豊富な「しごと」と暮らしやすい「まち」の魅力で「ひと」をひきつけ、活力を維持!

ポストコロナの未来を切り拓く地方創生の実現に向けた提言(主な項目)

■『しごと』をまもり・ふやす

- 雇用・産業の維持:「回復」のための提言
- ◇資金繰りや人材確保など事業継続への支援を!
- ◇就職氷河期世代の再就職支援など働く希望をかなえる支援を!
- ◇第三者認証制度の普及・維持に向けた需要喚起策への支援を!
- 地域産業の成長力強化:「跳躍」のための提言
- ◇科学技術イノベーションの地域実装の推進を!
- ◇スタートアップ創出に向けた事業化支援を!
- ◇医薬品・医療機器産業など新成長産業の育成・創出を!
- ◇半導体産業再興など経済安全保障と両立する地域産業振興を!

■『まち』の暮らしやすさをみがく

- ◇自治体SDGs推進のための取り組みに対する支援拡充を!
- ◇NPOへの支援など孤独・孤立対策の更なる推進を!
- ◇多文化共生、性自認の多様性など包摂的な地域社会の実現を!
- ◇健康、文化芸術・スポーツによるまちづくりへの支援を!

■地方創生の基礎条件をととのえる

- ◇東日本大震災被災地の復興加速化に資する地方創生の推進を!
- ◇地方の創意が生きる地方創生に向けた地方分権改革の推進を!
- ◇地方創生推進交付金など安定的な地方創生関連予算の確保を!
- ◇地方拠点強化税制など地方創生に資する税制の維持・拡充を!

■『ひと』をひきつける

- 地方に人をつなぎとめ、新たな流れをつくる
- ◇若者の関心の高まりを形にする地方移住の促進を!
- ◇二拠点居住を支えるサービスの仕組みや財源確保策の検討を!
- ◇環境整備への財政支援などワーケーションの更なる促進を!
- ◇政府機関や企業の本社等の社会機能の分散を!

● 産み・育みやすい環境をつくる

- ◇政策遂行力ある組織としての「こども庁」の早期設置を!
- ◇子ども関連の政府支出の拡大、総合的な少子化対策の実施を!
- ◇不妊・不育症治療支援など産む希望を叶える支援の拡充を!

■新たな時代の流れを力にする

● デジタル社会の実現

- ◇デジタル田園都市国家構想の実現に向け地方への支援を!
- ◇誰一人取り残さないデジタルデバイド対策を!
- ◇デジタル社会を支える人材の確保・育成を!
- ◇テクノロジーによる社会課題の解決・社会変革の加速化を!

・ 脱炭素社会の実現

- ◇脱炭素地域づくりに資する総合的な交付金の創設を!
- ◇企業活動の脱炭素化と革新的技術創出の推進を!
- ◇再生可能エネルギーやグリーン水素の利活用促進を!

国・地方が一丸となり、国民が安心と希望を持てるポストコロナの未来を切り拓く